

# ことばの発達と障害

【講演者】古山慎治  
生涯発達支援オフィスことばラボ代表／言語聴覚士

ことばとコミュニケーションを育むかかわり方

ことばの発達は、親御さんや支援者にとって最も気にかかるテーマの一つです。ことばの発達は、運動、感覚、認知、コミュニケーション、養育環境などの土台が整うことにより、より豊かに育まれていきます。



発達特性の理解とそれに応じたかかわり方、「聞く・話す・読む・書く」の遅れや偏りのとらえ方と支援のあり方、お子さんの日々の小さな変化を気づき、成長を確かめあう、親御さんと支援者との協働関係作り等々について講義します。

※本DVDは、2017年10月に行われたセミナーを収録したものです。

## 身体感覚・認知・言語の繋がりから考える！

幹：認知発達（聴覚、視覚）、コミュニケーション発達  
身辺自立、傾聴姿勢、ことばの理解



土壌：親と子の自己肯定感（＝安心感）

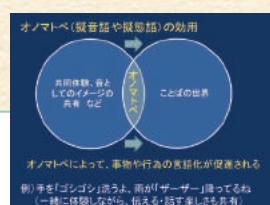
根：感覚・運動発達、生活リズム（食事、睡眠、遊びなど）

言語発達のプロセスや指導・支援のポイントを解説！

商品番号：F9-S

販売価格：6,000円+税（送料別）全1巻

- ことばの発達と障害（81分）
- はじめに
- 「ことばの木」を育てよう
- 感覚の問題
- ことばの問題と支援
- なぜ「感覚」に着目するのか？ ○ 感覚過敏・鈍麻
- 感覚運動発達～認知発達を育む
- ことばの4つの側面
- 発語のメカニズムと遅れ
- オノマトペの効用
- 発声の分化
- 構音の発達と指導・支援
- 親と子どもの  
気持ちを育むかかわり方
- 語りかけと態度
- 語りかけの技法



親と子が共に  
自己肯定感（＝安心感）を育むために！